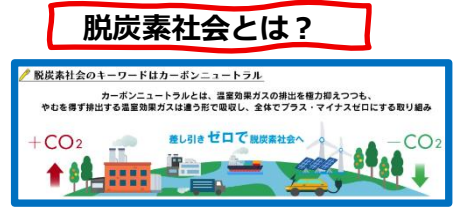
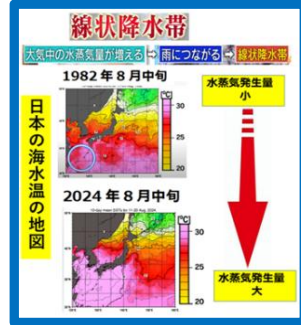
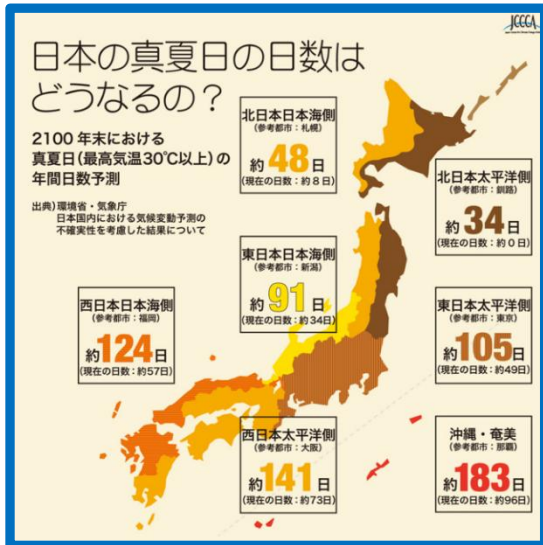




どこまで真剣か、誰もがこの地球上で知恵が問われ、個人的な目標が必要で、各人が実行できるものは何かを考える必要があります

2100 年末における真夏日(最高気温30℃以上)の年間日数予測

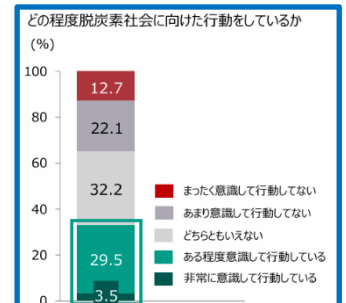
質問 1. 東京の 2100 年の真夏日(最高気温 30℃以上)は年間何日と環境省・気象庁では予測していますか?
① 65 日 ② 87 日 ③ 105 日



脱炭素社会の実現に向けて取り組むことについて、正直どのように思うか (とてもそう思う + そう思う) (10代~20代の回答)

「脱炭素」という言葉を知っている人は90.8%、行動に移している人は33.1%

	(%)
正直、よくわからないので、やるべきことを決めてくれたら従う	59.4
正直、意識・貢献できる具体的な瞬間がない	58.5
正直、自分一人ですべて変わらない	56.9
正直、取り組むモチベーションが続かない	50.2



出典: 博報堂「第二回 生活者の脱炭素意識 & アクション調査」
~2022 年 3 月調査結果~

脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動 デコ活 暮らしの中のエコロがけ

デコ活アクション まずはここから
デ 電気も省エネ 断熱住宅
コ こだわる楽しさ エコグッズ
カ 感謝の心 食べ残しゼロ
ツ つながるオフィス テレワーク

- 2050年カーボンニュートラル及び2030年度削減目標の実現に向け、2022年10月に発足した国民のみなさまの行動変容・ライフスタイル転換を強力に後押しするための新しい国民運動です。
- 脱炭素につながる将来の豊かな暮らしの全体像・絵姿をご紹介するとともに、国・自治体・企業・団体等が連携し、国民のみなさまの新しい暮らしを後押しします。

「デコ活アクション」について

- 具体的な取組の事例として、3分野、計13種類の「デコ活アクション」を決定しました。
- 以下の事例に限らず、暮らしが豊かになり、脱炭素などに貢献していくものは、すべて「デコ活アクション」です。

分類	アクション
まずはここから	住 デ 電気も省エネ 断熱住宅 (電気代をおさえる断熱省エネ住宅に住む)
	住 コ こだわる楽しさ エコグッズ (LED・省エネ家電などを選ぶ)
	食 カ 感謝の心 食べ残しゼロ (食品の食べ切り、食材の使い切り)
	職 ツ つながるオフィス テレワーク (どこでもつながれば、そこが仕事場)
ひとりでCO2が下がる	住 高効率の給湯器、節水できる機器を選ぶ
	移 環境にやさしい次世代自動車を選ぶ
	住 太陽光発電など、再生可能エネルギーを取り入れる
みんなで実践	衣 クールビズ・ウォームビズ、サステナブルファッションに取り組む
	住 ごみはできるだけ減らし、資源としてきちんと分別・再利用する
	食 地元産の旬の食材を積極的に選ぶ
	移 できるだけ公共交通・自転車・徒歩で移動する
	買 はかり売りを利用するなど、好きなものを必要な分だけ買う
	住 宅配便は一度で受け取る

EC フリマアプリは、個人間での商品取引を促進するプラットフォームで、特に「メルカリ」や「ラクマ」などが人気です。

デコ活データベースの内容例

- 生活の様々な場面の脱炭素に資する行動によるCO2排出削減効果を算定しています。



※デコ活データベース (Ver1.1) を使用

